

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

様式1

No. 0901018

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1	農業の振興	事業優先度	B		
単位施策	3	生産技術の向上	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	畜産指導者育成事業		見直し年度	平成22年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度		担当課	9 産業振興課		
事業主体	農協		関係課	#N/A		
事業指標	畜産指導者会議の開催		関係課	#N/A		
事業目標	年6回以上		ハード/ソフト 事業区分	2	ソフト事業	
住民参加	2		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計画内容	地域農業の生産技術の向上及び経営の安定化等を図るため、関係機関(農協・普及センター・NOSAI等)が連携し、現状分析や問題点・課題点の検証を行い、地域農業者への指導力向上を図る。	畜産指導者会議の開催	畜産指導者会議の開催	畜産指導者会議の開催 勉強会・講習会の開催 ※農業者を対象	畜産指導者会議の開催	畜産指導者会議の開催 勉強会・講習会の開催 ※農業者を対象
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計画事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実績事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】	畜産指導者会議の開催 6回	畜産指導者会議の開催 7回	畜産指導者会議の開催 7回	畜産指導者会議の開催 7回	畜産指導者会議の開催 7回
		※前年度評価結果	※前年度評価結果 B-継続/現状維持	※前年度評価結果 B-継続/現状維持	※前年度評価結果 B-継続/現状維持	※前年度評価結果 B-継続/現状維持
	第4期総合計画関連(継続無し)	年度目標値	6回以上	6回以上	6回以上	6回以上
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	

事業名	畜産指導者育成事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	石井弘道
		評価者 作成者 職氏名	農務係主査	宇野敏志

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	農業関係機関担当者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	畜産指導者会議								
【抱える課題やニーズは】	異動等により、専門的技術・知識の習得が困難である。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	関係機関担当者が課題に対する情報の把握と対応策の検討を共同で図る。	① 畜産指導者会議の開催数	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>116.7%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	6回	実績値	7回	達成度	116.7%
目標年度	平成24年度										
目標値	6回										
実績値	7回										
達成度	116.7%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	個々の農家に対し各種指導を行い、経営の安定化を図る。	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	畜産指導者会議の開催	関係機関の担当者が参集し、酪農に対する課題等について意見交換を行うことにより、本町農業の課題と経営や指導管理のための知識の向上が図られる。									

■事務事業の評価(Check)

(1) 事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	担当者の知識向上により、農業経営者に対する指導・相談を行うことが可能となる。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2) 事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	各種情報の共有化や農家の課題に対する検討を行った。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3) 事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	事業費がないため、コスト削減等の余地はない。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4) 事務事業の公平性

公平	判断の理由	事業費がないため、公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
会議の開催により情報の共有化が図られ、知識の習得につながっている。		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
多様化する農業環境を把握するため、継続的な開催が必要である。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止